

#1 #3 #33

Birth Racing Project

Press release - 2024 SEASON

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report



BMW & MINI
Racing



BMW & MINI Racing 2024 Series
Round-2 / SUZUKA

www.brp.gr.com

BMR2024Rd.2はSYCGレーシングの本拠地である鈴鹿が激しい戦いのステージとなりました。鈴鹿戦にはMINI JCW 1号車木村建登選手、MINI JCW3号車いとうりな選手とMINI CPSクラスには三洋自動車の大西久之選手が参戦し、3台のエントリーとなりました。

【BMW&MINI Racing2024 Round.2鈴鹿 第3戦】

MINI JCWクラス	Team QUEETA	1号車	木村 建登選手	予選2位 / 決勝2位
MINI JCWクラス	SYCGレーシング	3号車	いとうりな選手	予選3位 / 決勝1位
MINI CPSクラス	SYCGレーシング	33号車	大西 久之選手	予選3位 / 決勝6位

【BMW&MINI Racing2024 Round.2鈴鹿 第4戦】

MINI JCWクラス	Team QUEETA	1号車	木村 建登選手	予選2位 / 決勝2位
MINI JCWクラス	SYCGレーシング	3号車	いとうりな選手	予選3位 / 決勝1位
MINI CPSクラス	SYCGレーシング	33号車	大西 久之選手	予選6位 / 決勝5位

Team QUEETAの木村建登選手は、第3戦のレース序盤のシケイン進入でブレーキングミスによるライバル車への追突行為によりペナルティを受け2位でレースを終えました。

大きなダメージを負った車両を急ピッチで修復を行い、ギリギリ間に合いますが精彩を欠くレースとなり2位でレースを終えました。

Rd.2には地元三洋自動車(SYCGレーシング)より真紅の2台のMINIがグリッドに並びました。第3戦では赤旗レース終了の荒れたレースを制して3号車いとうりな選手が見事優勝を勝ち取りました。地元で凱旋したCPS大西久之選手も久しぶりのレースを思う存分楽しみ2戦ともに完走しました。

【BRP代表コメント】

SYCGレーシング(三洋自動車)の本拠地である鈴鹿でのレースで非常にテンションの高い状態でサーキット入りしました。レースはクラッシュ等もあり赤旗など非常に荒れたレースとなりましたが、見事3号車のいとうりな選手が優勝を飾り、沢山ご来場いただいた三洋自動車のユーザーの皆さんの前で有終の美を飾る事ができました。これにはチームの代表として本当にうれしく思いそして結果が出た事にほっと致しました。

まだまだレースは序盤戦ですので、引き続き気を引き締めてチーム一丸となって戦って参りますので、皆様のご支援、ご声援を何卒よろしくお願い致します。



